

人権めざそう意識が根づくまち

市民一人一人の人権と、多様な価値観を尊重し合い、共生できるまち「ふくつ」。このコーナーでは、人権について思いを巡らすひとときを提供します。

市人権政策課 ☎43・8129、F 43・3168

駅のエレベーターはいつから設置？

今では市内の駅にもエレベーターが設置されていて、車いすを利用するかたや小さな子ども連れなども快適に駅を利用することができますが、以前はそうではありませんでした。

約20年前、人権擁護委員が車いす利用者を駅まで送ったときのことで。当時、駅構内にエレベーターはなく、階段しかありませんでした。車いすを利用するかたを抱えて階段を上り下りするためには、大人が3人ほど必要です。通り過ぎる人たちに声を掛けても、なかなか手を貸してもらえませんでした。居合わせた親子連れの母親が子どもに話しかけると、すぐにその子が手伝ってくれましたが、車いす利用者を抱えることはできません。子どもが手伝う姿を見た人が数人駆け寄り、ようやく階段を上がることができて「本当にありがたかった」と、その人権擁護委員は語っていました。

当時、車いす利用者の中には「私はこの駅にエレベーターが設置されることを願って、あえて電車に乗ります」と言っていたかたもいるそうです。多くのかたの願いが現実のものとなり、平成14年に東福間駅、平成23年に福間駅にエレベーターが設置されました。

当たり前に見える光景にもそれぞれの歴史があります。今回の話は「人権を守る」ためには思いやりだけではなく、人権を権利として捉えることが大切であるということに、改めて気づかせてくれました。

その「普通」
本当にみんなの
普通かな

(中学2年生)

やさしさは
返すものじゃなく
まわすもの

(小学4年生)

10月の人権標語



福津防災 備えあれば 憂いなし！

もし突然の集中豪雨や大地震に襲われたら…あなたやあなたの家族は大丈夫ですか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

ペットと備える防災

災害は、人だけでなくペットにも大きな影響を及ぼします。避難が必要になったとき、慌てず行動できるように、日頃から備えておくことが大切です。

ペット用の非常持ち出し品を準備

- ・ペットフードや飲み水は5～7日分を目安に準備
- ・常備薬や食器、リードやキャリーバッグ、トイレ用品、お気に入りのおもちゃなどをまとめておく
- ・迷子に備えて首輪に迷子札を付けておく

普段の練習でストレス軽減を

避難所では人とペットのスペースは分けられ、飼い主の適切な世話が必要です。普段からキャリーバッグに入ったり、他の人や動物に慣れたりする練習をしておきましょう。また、家族の一員であるペットと安全に避難できるように、同行避難が可能な避難所を確認しておきましょう。

問い合わせ 市危機管理課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を！

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法など実際に起きている、消費生活の問題事例を紹介しています。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、相談してください。

相談事例 サブスク契約に注意！

1カ月無料の動画配信サービスにクレジットカード情報を登録しました。1カ月後にアプリを削除して解約したつもりでしたが、半年間毎月2,000円が引き落とされていました。

アドバイス 申し込み前に無料の条件を確認！

サブスクリプション（サブスク）は、定期的に料金を支払うことでサービスや商品を利用できる仕組みです。一度契約すると、利用していなくても解約しない限り支払いは続きます。アプリを削除しただけでは解約できません。事業者が定める解約手続きを行いましょう。また、無料のお試し期間が終わると、自動的に有料契約へ移行する場合がありますため注意が必要です。利用料金が引き落とされていないか、請求明細を毎月確認しましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106（毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時）



日＝日時、日程 場＝場所 対＝対象 定＝定員 ￥＝費用 講＝講師 託＝託児 問＝受付、問い合わせ

市は、乳幼児の子育てを応援しています。子育て支援アプリ「こどもの国」では市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。
市子育て支援センター「なかよし」 ☎35・8382



▲なかよしルームで絵本の読み聞かせを楽しむ親子

「絵本の読み聞かせ」が育んでくれるもの

絵本の読み聞かせは、親子のふれあいを深める大切な時間です。絵本の世界と一緒に楽しむことで、子どもの想像力や言葉への興味、豊かな感性が育まれます。また、読み手の声を聴くことで安心感が得られ、親子の信頼関係づくりにもつながります。

特別な読み方を意識する必要はありません。子どもと同じページを見ながら、楽しい気持ちを共有することが、心を支える大きな力になります。毎日暮らしの中で、ぜひ絵本に親しむ時間を作ってみましょう。

乳幼児の子育て わわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①育児講座「なかよしクッキング」

大和保育所のおいしい給食メニューを作ります。

日 11月12日（木）午前9時30分～正午 場 ふくとびあ

定 先着12人 ※要予約

料 500円 ※材料費。おつりが出ないように準備してください 持参物 三角巾、エプロン、飲み物

申込期限 10月28日（水）

②育児講座「うちの子、最高！」

元気な講師の話聞いて、子どもとの関わり方や育児を楽しむ方法を学びましょう。

日 11月19日（木）午前10時～正午 場 ふくとびあ

定 先着20人 ※要予約

講 幼児教育専門家 熊丸みつ子さん

③育児講座「乳幼児の救命救急」

子どもの誤飲の対処方法や心臓マッサージ、AEDの使い方などを学びます。

日 11月28日（土）午前10時～正午 場 ふくとびあ

定 先着15人 ※要予約

講 宗像看護専門学校専任教員 田中千尋さん

①②③の受付開始日 10月1日（木）

①②③の託先着8人、生後5カ月以上の未就学児、1人500円 ※講座開催日の8日前までに要予約

問 子育て支援センター「なかよし」 ☎35・8382



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人は市公式ホームページの写真申し込みフォームから申し込みください。

毎号先着12人で、12月生まれの赤ちゃんは10月20日（火）が受付期限です。

問い合わせ 市広報秘書課 ☎62・6160

